

北海道和光純薬 | 東北サイエンス | アルテア技研 | ハーモニ産業 | 黒川製作所 | コスモトレーディング | 正晃
パーキンエルマー共催

列島縦断代理店共催 パーキンエルマーウェビナー2026

事前
登録制

～パーキンエルマーと全国主要代理店を繋いで生配信～

日時

2026年7月30日(木) 12:30-17:15

申込締切 2026年7月29日(水) 12:00

参加申込 URL

event.perkinelmer.co.jp/event/133060/clbw26

参加形式

Microsoft Teams

*ご使用経験のない方はご相談ください。
*当日参加 URL は後日お送りいたします。
*参加当日お名前を入力いただけますが、参加 URL 連絡の際付与するお申込番号での参加も可能です。

参加費

無料



招待講演

長谷川 浩 先生

金沢大学 理工研究域 物質化学系 教授

環境分野における
無機元素の化学形態別分析

招待講演

尾崎 幸洋 先生

関西学院大学 生命環境学部 名誉教授

FT-IR の基礎と応用 ——
顕微赤外とイメージングを中心として

全国主要7代理店(北海道和光純薬、東北サイエンス、アルテア技研、ハーモニ産業、黒川製作所、コスモトレーディング、正晃)とパーキンエルマーで、Webセミナーを共催いたします!

本ウェビナーでは、金沢大学・長谷川先生と関西学院大学・尾崎先生をお迎えし、ご講演いただけます。招待講演以外にも分析テクニックのあれこれをわかりやすく解説いたします。

パーキンエルマーのラボのご紹介だけでなく、マレーシア工場を中継でご紹介いたします。

どなたでもご参加可能です。また、途中入退出も可能です。お申し込みいただいたお客様には、当日参加用 URL をお送りいたします。講演内容は裏面をご覧ください。ご不明点は裏面のお問い合わせ先または各営業担当者までお気軽にお知らせください。皆様のご参加をお待ちいたしております。

参加特典

参加者全員にもれなく

ノベルティを進呈

(後日お渡し)

分析消耗品を

10% OFF でご提供*

スケジュール

12:30-13:00	開会のご挨拶・オープニングアクト スペシャルサポーター ぼよんぼよん (吉本興業)	 本日の見どころをスペシャルサポーターのぼよんぼよんと一緒にお届けします。また、ぼよんぼよんによるオープニングアクトにもご期待ください。
13:00-13:40	 招待講演 環境分野における 無機元素の化学形態別分析 長谷川 浩 先生 金沢大学 理工研究域 物質化学系 教授	自然水や生体試料中の無機元素について、シングルパーティクル/シングルセル-ICP 質量分析法を用いた植物プランクトンの個体別含有量分布解析等の化学形態別分析法の開発と、環境研究への適用例について紹介します。
13:40-13:45	クロストーク	
13:45-14:10	 PKJ 講演 ICP-OES の限界に挑む！ 実データから理解する性能と運用 古川 真 アプリケーションリサーチラボ 無機分析担当	ICP-OES の感度と正確性の限界に焦点を当て、条件設定、サンプル流速、温度、ポンプチューブの選択、UV 領域における課題などについて、実験データを基にその影響と最適化を考察し、最新技術でどう変わるかまで解説します。
14:10-14:25	代理店リレー中継	全国主要代理店を繋いで各代理店から紹介させていただきます、各社の魅力に迫ります。
14:25-14:35	パーキンエルマー工場中継	マレーシア工場から生中継を行います。
14:35-15:00	 PKJ 講演 ICP-MS の性能を引き出すために — 測定精度に影響する要因とその対策 小林 恭子 アプリケーションリサーチラボ 無機分析担当	ICP-MS の測定精度に影響する干渉やマトリックス効果を実データを交えて解説し、対策と精度向上のポイントを紹介します。
15:00-15:05	クロストーク	
15:05-15:45	 招待講演 FT-IR の基礎と応用 —— 顕微赤外とイメージングを中心として 尾崎 幸洋 先生 関西学院大学 生命環境学部 名誉教授	本講演では FT-IR の基礎と応用について話します。基礎は ATR 法、顕微赤外、イメージング法の特徴、装置と測定法について話します。その上でそれぞれの方法の最先端の応用例（バイオ、ポリマー、海洋プラスチック、材料）を紹介します。
15:45-16:05	パーキンエルマー ラボツアー	パーキンエルマーの本社をご紹介します。社内の雰囲気から各装置の魅力までお伝えします。
16:05-16:30	 PKJ 講演 IR イメージング画像の 高精度な定量的評価手法の試み 新居田 恭弘 アプリケーションリサーチラボ 分子分光分析担当	成形樹脂や医薬品錠剤、斜め切削試料など、非平面や非平行な試料の非破壊イメージング分析には、ケミカルイメージの定量精度を下げる要因があります。既存手法の問題点と解決のアプローチについて概説します。
16:30-16:35	クロストーク	
16:35-17:00	 PKJ 講演 PFAS 規制やガス成分分析ニーズに応える クロマトグラフィーの実践ノウハウ エストレヤ レイジェル アプリケーションリサーチラボ クロマト分析担当	PFAS 規制の強化および NGA/TOGA 分析ニーズの高まりを背景に、LC/MS/MS および GC を用いたクロマトグラフィーの実践ノウハウと最適化のポイントについて解説します。
17:00-17:15	閉会のご挨拶・JASIS 2026 出展の見どころ	

※セミナーの録画・録音・画面のスクリーンショットはお控えください。またそれらの二次利用もご遠慮ください。

※プログラムは予告なく変更となる場合がございます。

※当日の進行状況により、各演題の開始時間が前後する場合がございます。

パーキンエルマー合同会社

www.perkinelmer.co.jp

本ウェブナーお問い合わせ

TEL 045-522-7822

E-mail PKJ_Marcom@perkinelmer.com

本社 〒221-0031 神奈川県横浜市神奈川区新浦島町 1-1-32 アクアアタタワー横浜 2F
営業本部 TEL. (045) 522-7822 FAX. (045) 522-7830
プロダクトサービス部 コールセンター TEL. (045) 522-7825 FAX. (045) 522-7832


PerkinElmer
Science with Purpose